

(開催報告)

2019～20 年度 『基幹システムアカデミー』

開催趣旨

京都市が2014年から81億円を投じて進めていた基幹系システム刷新プロジェクトが失敗した事案が、訴訟合戦に突入した。同市では、国民健康保険、介護保険、税、住民基本台帳などの基幹業務システムについて、大型汎用コンピュータを利用して30年間運用していた。このシステムは、特定事業者の固有の技術で作られたものに、改修を繰り返しながら更新してきたため、最新技術を利用した行政サービスへの対応が困難になっている。さらに、運用経費の高止まりなどの課題を抱えていることから、一般に広く利用されている最新技術により、機器及びシステムを刷新する「オープン化事業」に、平成26年度から取り組んでいた。

このような事例は、京都市のもつ特殊な事情もあるが、地方自治体、政府官公庁に限らず、民間企業でも十分に考えられる要素を持っている。20年、30年と長期に渡り、だましまし、あるいは温泉旅館のように増改築を繰り返している例は多くみられるし、これからが正念場を迎えようとしている。

この研究会では、ユーザー企業の基幹システムの現状や再構築に取り掛かっているとところの事例と課題を収集し、情報交換を行う。

- (1) 全体観(身の丈に合った計画)
- (2) 開発手法の採用(ウォーターフォール、パッケージ選定と注意点)
- (3) 現行保証の陥穽
- (4) RFP(Request For Proposal)の記載レベル(曖昧な記載)
- (5) 発注者しかできない作業の存在(ユーザーの参加)
- (6) 推進体制と責任者の権限
- (7) 作業をした結果を何で保証するのか(その計画と条件を明確に)
- (8) フェーズ別契約の採用(発注者と受注者の間のトラブルの回避)
- (9) リスク管理(スケジュール遅れ、不足の費用への備え)

開催形式

議長団

東京ガスiネット(株) 葛綿 基浩様

ANAシステムズ(株) 中願寺智成様

アサヒビジネスソリューションズ(株) 東出 崇様

(1) 前半 (60分) 主催企業によるご講演

休憩 (10分)

(2) 後半 (90分)

質疑応答と各社の実情を踏まえた意見交換

参加企業

東京ガス i ネット(株)

ANAシステムズ(株)

アサヒビジネスソリューションズ(株)

AJS(株)

オリックス・システム(株)

コベルコシステム(株)

JFEシステムズ(株)

(株)テプコシステムズ

ニッセイ情報テクノロジー(株)

日鉄ソリューションズ(株)

日本ハムシステムソリューションズ(株)

開催実績

- 第1回 2019年12月19日(木)
(講演)アサヒビジネスソリューションズ(株) 東出 崇紀様
アサヒビジネスソリューションズ(株)にて実施
2020年2月、4月は新型コロナの影響で中止
- 第2回 2020年6月25日(木) Zoom ミーティングによるリモート開催
主催 東京ガスiネット 葛綿 基浩様
テーマ:「緊急非常事態宣言を受けての対応」
リモートワークの実施
リモートワークの実施率、コミュニケーションツール、課題と対応、緊急非常事態宣言解除後の対応、アフターコロナ(第2波、第3波)への備え、その他
- 第3回 2020年8月27日(木) Zoom ミーティングによるリモート開催
(講演)ニッセイ情報テクノロジー(株) 内藤 康生様
「システムダイエット」
- 第4回 2020年10月22日(木) Zoom ミーティングによるリモート開催
(講演)JFEシステムズ株式会社 桧山 直様
「大規模リフレッシュ工事について」
- 第5回 2020年12月17日(木) Zoom ミーティングによるリモート開催
(講演)橋本 良夫様 オリックス・システム(株)
- 第6回 2021年2月25日(木) Zoom ミーティングによるリモート開催
(講演)国枝 功様 コベルコシステム(株)